

帝キネ現代映畫

原作脚色者 志間 沙良夫氏  
監督者 渡邊 新太郎氏  
撮影者 鍋本 榮一郎氏

主要役割

星影龍三 内島 享明氏  
佐野虎太實は男爵欣次 藤間 林太郎氏  
尾田燕之 小島 洋々氏  
令嬢瑠璃子 森 かね子嬢  
水、俊夫 山形 映兒氏  
長沼將軍 濱田 格氏  
ダン・ゴルデン 阿部 義資氏

解説——「沈黙の人」について渡邊新太郎氏が監督製作した現代劇である。略筋——都大路の夜更け、とある宏壯な邸宅の門外に姿を現したのは正義を標榜して起つ怪紳士星影龍三であった。彼が室内に忍び込み金庫に手をかけた時突如彼の面前にピストルが突きつけられた。その人こそ以前星影の爲め傷を受



寫「闇に踊る」帝キネ渡邊新太郎代作百品。右より森かね子嬢山形映兒氏と内島享明氏

けた男爵欣次であつた。龍三は欣次が高利の債権者として某外國人ダン・ゴルデンと謀り、一意國家的發明に一心を打ち込む尾田燕之一家を苦めてゐると知るや奮然欣次を懲さんとした。大猿只ならぬ二人の争闘は再び開かれたが遂に龍三は最後の勝利を得た。かくて無音發動機は水上工學士の手によつて完成されその視覽會の夜互に許し合つた令嬢瑠璃子と水上は目出度結婚への第一歩を踏んだのである。